

平成26年度酒々井町教育委員会6月定例会議 会議録

開催日 平成26年6月25日(水)

開催場所 役場西庁舎2階会議室

出席委員	委員長	浦壁 京子	委員長職務代理者	小山 優子
	委員	坪内 東公	委員・教育長	落合 繁夫
出席職員	教育次長	京増 孝一	こども課長	河合 昭男
	学校教育課長	池田 幸夫	生涯学習課課長	木内 達彦
	中央公民館長	木内 達彦	給食センター所長	石渡 義隆
	プレミアム酒々井館長	木村 修一	こども課主幹(書記)	藤崎 裕

1 開会時刻 午後3時00分

2 会議録署名委員の指名

3 議題

(1) 議案(公開)

議案第1号 教育委員会の点検・評価に関する報告書(案)について

議案第2号 酒々井町教育委員会評価委員会委員の委嘱について

(2) 報告(公開)

報告第1号 教育行政について

報告第2号 平成26年度6月補正予算の議決について

4 次回会議の予定 平成26年7月23日(水)午後2時

8月27日(水)午後3時30分

5 各委員の予定

6 その他

7 閉会時刻 午後3時00分

議 事 録

1 開会の言葉

浦壁委員長

それでは、平成26年度酒々井町教育委員会6月定例会議を開催いたします。

2 会議録署名委員の指名

浦壁委員長

本日の会議録署名委員は、小山職務代理にお願いします。

3 議 題

浦壁委員長

本日の議題は議案が2件、報告が2件、となります。

これより議事に入ります。議案第1号「教育委員会の点検・評価に関する報告書（案）について」事務局から説明をお願いします。

河合こども課長

はい、委員長 議案第1号 教育委員会の点検・評価に関する報告書（案）につきまして、ご説明します。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条の規定により実施する、教育委員会の点検・評価に関する報告書（案）を別添のとおり作成しましたので、酒々井町教育委員会行政組織規則第7条第9号の規定により議決を求めるものです。

別添の教育委員会の点検・評価をご覧ください。前段は昨年と同様変更はございません。4ページをお願いします。6 点検・評価の結果 25年度は、31事業につきまして、点検・評価を行いました。A 予定どおり順調に達成しているが25事業、B おおむね順調に達成しているが5事業、D 次のページをお願いします。達成できなかったが1事業でした。また（2）今後の方向性 拡大が1事業、現状維持が28事業、改善が2事業になりました。7のまとめでございしますが、中段に、評価を実施した主要事業については、事業の目的に従い、計画的に実施されていることから、概ね適正かつ順調に執行されたものと判断していますが、実施方法に工夫や改善が必要である事業も見受けられますので、次年度の予算編成や事業計画を策定する上で検討を重ね、更に町民の皆様のご意見を取り入れながら、高まる教育ニーズに対応することが必要であると考えています。具体的なものにつきましては、平成25年度 教育施策評価一覧表をご覧ください。主な事業につきましては、1ページの平成25年度 教育施策体系図の太字で表示されたものにつきまして点検・評価を行いました。評価委員からの意見等につきまして紹介させていただきます。重点施策1 学校教育の充実について4ページをお願いします。中段に（1）①小中学校太陽光発電設備 *平成24年度にエアコンが整備され電気料金が2倍くらいに上がったので、太陽光発電設備の整備は経費の軽減につながるので、素晴らしい施設ができた。*今後の学校施設で体育館にも設置してほしい。（2）

①私立幼稚園就園奨励費補助金の支給・私立幼稚園運営費・教材費の助成 *幼稚園で大きな事業があるようなときは単年度ではなく、複数年の継続した補助をしてほしい。(3) ⑤図書館教育の充実 *ALTの直接雇用は、学校行事にも参加することができるので、大変良いと思う。*委託したALTでは、指導の内容に限度があるが、直接雇用は指導内容が充実でき、更に学力が向上すると思う。(3) ⑤図書館教育の充実 *蔵書の本が古いので買い替えてほしい。また、蔵書数が少ないので増冊もしてほしい。*読み聞かせの時間が短いので検討してほしい。(4) ⑤中学生国際交流派遣事業の推進 *国際交流は継続して事業を進めてほしい。また、英語力向上のため英語検定に補助金等、生徒への助成を検討してほしい。5ページをお願いします。(5) ⑤食材放射線測定器による食材の定期的な計測 *安心できる給食のため、継続して計測をお願いしたい。(7) ①栄養士によるきめ細やかな栄養指導 *保護者にも積極的に栄養指導を行ってほしい。(7) ②栄養教諭による家庭科授業の参加 *中学校では、肥満体の生徒が少ないように見受けられる。今後も継続して児童生徒に食に関する指導を行ってほしい。7ページをお願いします。重点施策2 学習機会の拡充と成果の活用 (1) ①家庭教育学級の充実 *参加者が少なくなっているようだが今後、参加が増えるよう改善してほしい。(1) ②子ども会活動の活性化 *少子化により子ども会が減少しているが、子ども会活動(いろいろ貴重な体験ができる)がなくならないよう検討してほしい。(2) ①公民館主催の各種講座の拡充と学習成果の活用 *カレッジコースを創業した方たちがいろいろな分野で活躍している。酒々井青樹堂も積極的に事業を推進して行ってほしい。8ページをお願いします。重点施策3 文化の創造と健康づくりの推進 (2) 文化財の保存整備と普及・活用 *発掘された文化財を学校の授業で活用できるよう検討してもらいたい。以上です。

浦壁委員長

議案第1号「教育委員会の点検。評価に関する報告書(案)について」説明が終了いたしました。

何かご質問、ご意見はございませんか。

小山職務代理

はい、委員長 教育施策一覧表4ページ 評価委員の意見で私立幼稚園就園奨励費補助金の支給・私立幼稚園運営費・教材費の助成で、幼稚園で大きな事業があるようなときは単年度ではなく、複数年の継続した補助とありますが、大きな事業とはどのようなものですか。

河合こども課長

はい、委員長 この補助は会計上、単年度の予算です。1園当たり20万円の補助を行っております。評価委員からのご意見は、遊具等の金額の大きなものに対しての補助金をとることですので、この補助金は単年度予算で20万円となっておりますのでご理解いただきたいと思います。

浦壁委員長

幼稚園から申請があつて、20万円の補助をするわけですね。

河合こども課長

はい、委員長 そのとおりです。幼稚園で教材等の購入費に補助金の20万を充当し、20万円以上の金額であれば不足額を幼稚園が充当して購入しております。
坪内委員

はい、委員長 点検・評価報告書5ページ 1行目にD 達成できなかった事業として1事業ありますが、どの事業ですか。

河合こども課長

はい、委員長 教育施策評価一覧表8ページ 事務事業名、②まちの顔づくり推進事業です。

坪内委員

はい、委員長 今後の方向性として、改善とありますが、出来なかった理由や経過また、今後の方針をお聞かせください。

木内生涯学習課長

はい、委員長 ②まちの顔づくり推進事業 成果・効果として 地元区から県道整備の要望が印旛土木事務所にあげられたため、歩道整備との調整が必要となり実施を見送った。課題・問題点として関係機関との調整が必要。今後の方向性として改善とあります。町は無償で土地を借りて歩道帯を整備設置しております。県道整備の場合は用地を買収しますので全く性質が異なります。同時並行するということで地元から誤解が生じています。文化財で整備すると無償で土地を使用されるという話が地元で持ち上がっております。このようなことから急きょ事業を中断しました。今後は、酒々井宿の町並み整備や歴史的景観を整備していく予定です。歩道整備の問題は数年かかることから、しばらくはソフト面での、ガイドの活用、パンフレットの作成、江戸時代の旧家の追加登録などを実施する予定でおります。以上です。

浦壁委員長

町としては、何年後を目標に整備を考えているのですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 地元からの要望に対して印旛土木からの回答は計画があるということですので、何年後ということはありません。ただし印旛土木が整備した場合、歩道がコンクリートブロック等のようなもので整備されてしまうので、まちづくり課を通じて景観を損なわないような整備を要望しております。

坪内委員

はい、委員長 横町線の縁石ブロックを撤去して、大変（歩行者）通りやすくなりましたが、歩道整備との関係はあるのですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 横町の縁石ブロックの撤去は歩道を広げるまでの仮の対応です。横町部分は町道ですので町が用地買収を行い歩道を整備する計画になっております。島田家前の通りは、県道ですので県が用地買収して歩道整備を行うものです。町が行う整備は、土地所有者の好意により歩行者空間を作りますが、県が行う歩道整備は線として人が歩行しやすいように整備するものです。

浦壁委員長

②まちの顔づくり推進事業は、今後の方向性は改善ですが、どのように進めて行

くのでしょうか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 先程のご説明したとおり、来意年度以降ソフト面を中心に進めて行きたいと考えております。

浦壁委員長

現在の歩道用地の確保状況はわかりますか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 鶴岡歯科前から横町交差点までは、歩道がありません。八坂神社前とか長谷川先生宅前あたりは、用地買収が済んでセットバックしておりますので、鶴岡歯科から先も印旛土木が用地買収に入ると思います。

浦壁委員長

他にございませんか。

小山職務代理

はい、委員長 7ページに①家庭教育学級の充実 *参加者が少なくなっているようだが今後、参加者が増えるよう改善してほしいとう、ご意見がありますが具体的な話はあったのですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 家庭教育学級につきましては、地域の家庭教育学級と小中学校で実施しているものがございます。小中学校につきましてはPTAの役員など人数の確保はできるのですが、地域の家庭教育学級、ローズマリー学級は就学前のお子さんを持つ、お母さんたちの人数が減少しています。実態について、人数を増やさない、努力をなさいという、評価委員からご指摘がありました。現在、保育園を通じて参加をお願いしたり、チラシで応募をしていますが、中々集まらない状況です。

浦壁委員長

幼児の数が少ない、対象の家庭が少なくなっているとかですかね。

木内生涯学習課長

はい、委員長 調査はしておりませんが、お話のとおりだと思います。

小山職務代理

はい、委員長 以前は、ローズマリー学級の他に、義務教育を終えた子たちのための学級がありましたが、終わってしまったのですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 要望があれば実施します。ここ3年間は実施しておりません。

浦壁委員長

ローズマリー学級のような地域の家庭教育学級は、他市町村ではあるのでしょうか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 船橋市は行っているようですが、近隣市町村ではございません。

浦壁委員長

他にご質問、ご意見はございませんか、ご質問等ないので採決をとります。議案第1号「教育委員会の点検・評価に関する報告書（案）について」原案に

賛成の方の挙手を求めます。

(全委員賛成)

全員賛成ですので、原案とおりに可決されました。

続きまして議案第2号「酒々井町教育委員会評価委員会委員の委嘱について」説明をお願いします。

河合こども課長

はい、委員長 2ページをお願いします。議案第2号 酒々井町教育委員会評価委員会の委嘱につきましてご説明します。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第27条及び酒々井町教育委員会評価委員会設置要綱第3条の規定により、下記の者を委嘱したいので、酒々井町教育委員会行政組織規則第7条第12号の規定により議決を求めるものでございます。評価委員につきましては3名の方をお願いしておりますが、昨年同様、同じ3名の方に引き続きお願いしようとするものです。新條幸三郎さん(4期目)、鈴木佳子さん(4期目)、久本邦夫さん(2期目)の3名です。任期につきましては、平成26年6月1日から平成27年5月31日まででございます。以上です。

浦壁委員長

議案第2号「酒々井町教育委員会評価委員会委員の委嘱について」説明が終了しました。

何かご質問、ご意見はございませんか。

小山職務代理

はい、委員長 評価委員の任期について、任務の性格、課題の検証等から1年の任期は短すぎると思慮します。任期を2年に延伸することが望ましいのではないのでしょうか。

坪内委員

はい、委員長 私も小山職務代理からご意見がありましたとおり、今後、評価委員の任期については、2年に変更する方向で、検討していただくようお願いします。

落合教育長

はい、委員長 評価委員の任期につきましては、現在の要綱を見直す検討をしてまいりたいと思います。

浦壁委員長

他にございませんか。ご質問等ないようですので採決をとります。議案第2号「酒々井町教育委員会評価委員会委員の委嘱について」原案に賛成の方の挙手を求めます。

(全員賛成)

全員賛成ですので、原案のとおり可決されました。

続きまして

続きまして、報告第1号「行政報告について」事務局から説明願います。はじめに落合教育長からお願いします。

落合教育長

はい、委員長 それでは私から、前回5月23日に開催されました定例会議以降

の主な行事等について、報告いたします。

5月24日（土）大室台小学校の運動会が行われ、小坂町長や町議会議長、教育委員の皆様などにもご出席いただきました。短距離走を厳密なセパレートコースで実施するなど、昨年同様きりっとひきしまった運動会でした。また、学習成果を楽しく生かした種目や校長先生の故郷の踊りもあり、アイディアのすばらしさに感心しました。

6月2日（月）北総教育事務所長の酒々井小学校訪問があり、指導をいただきました。どの教室にも、各教科の学習成果がわかりやすく掲示され、授業も良く工夫されておりました。特にベテランの先生の豊かな表情から若い先生に学んで欲しいと思いました。

6月3日（火）酒々井町議会が開会となりました。6日に教育民生常任委員会が開催され、教育に係る補正予算等の審議がありました。11日・12日には一般質問が行われました。私からは、各校に設置された太陽光発電と環境教育について、答弁しました。

6月16日（月）には酒々井中学校支援地域本部運営委員会議が開かれました。学校支援ボランティアを広く募集していきます。

6月18日（火）しすい青樹堂2期生12名の入門式が行われました。塾長の町長、名誉塾長の堀田先生から式辞・祝辞をいただき、1期生などが見守る中終始、なごやかな雰囲気でした。その後、福留先生の講演「地域に輝く子ども」が行われました。

同日、家庭教育学級開級式及び合同講演会「ネットモラル～大人でも難しいネット社会の歩き方」がありました。「ネット社会と現実社会にもはや境目はない。現実ではいけないことは、ネットでもしてはいけない。」という大原則の主張に大いに共感しました。豊富な事例をもとにしたわかりやすい内容でした。

以上です。詳しくは各課長から報告します。

河合こども課長

会議資料により説明する。

池田学校教育課長

会議資料により説明する。

木内生涯学習課長

会議資料により説明する。

木内中央公民館長

会議資料により説明する。

石渡給食センター所長

会議資料により説明する。

木村プリミエール酒々井館長

会議資料により説明する。

浦壁委員長

以上で教育長並びに事務局各担当課からの報告が終わりました。それでは、何かご意見ご質問ございますか。

浦壁委員長

プリミエールのおはなし会は、職員の方がおはなしをされているのですか。

木村プリミエール酒々井館長

はい、委員長 ボランティアの方と図書館に勤務している嘱託職員の方です。

坪内委員

はい、委員長 学校教育課長にお聞きします。6月4日(水)のふれあい交流会特別支援学級の対象者の人数と臨時的任用研修会の職員の人をおしえてください。

池田学校教育課長

はい、委員長 特別支援学級が40名、臨時的任用職員が7名です。

坪内委員

はい、委員長 特別支援学級の対象者どのような生徒ですか。

池田学校教育課長

はい、委員長 情緒と知的です。

小山職務代理

はい、委員長 生涯学習課にお伺いします。こども青樹堂・土曜塾が始まって2ヶ月経ちますが、現状と人数をおしえてください。

木内中央公民館長

はい、委員長 こども青樹堂が18名(3・4年生対象)、土曜塾が25名(5・6年生対象)の登録がございます。ボランティアの方が4名位で対応していただいております。

坪内委員

はい、委員長 中央公民館長にお聞きします。5月28日(水)酒々井青樹堂1期生がエコトピア酒々井でどのようなことされたのですか。

木内生涯学習課長

はい、委員長 青樹堂の年間計画の一つとして、エコトピア酒々井で介護を学ぶ講座を開催しました。

浦壁委員長

他に質問はございませんか、なければ、私ども教育委員も研修を受けてまいりましたので、ご報告させていただきます。5月28日(水)に千葉県市町村教育委員会連絡協議会定期総会が佐倉市民音楽ホールでございました。千葉県教育庁の瀧本寛教育長のお話と、特別講演が行われました。私からは瀧本教育長のお話をご報告させていただき、特別講演につきましては、小山職代理、坪内委員から報告させていただきます。

瀧本教育長からは、3つの提言がございました。一つ目は1新教育制度について、安定と独立性を大切にしていかなければいけない、来年4月には決定しそうだということで(現時点では決定)それに向けて9月には研修会があると、事前にお話がありました。新教育制度の話がでた時に、各市町村の教育員会会議を是非活性化してほしいというお話がありまして、あらためて考えるチャンスなので、住民目線でわかりやすくしてくださいということでした。2つ目は学力向上について、各教育委

員会は方策をたててくださいということです。学力テストの公表は県はしていませんが、公表するかしないかは市町村に任せてあるということで、先日の話では、酒々井町は県にならって公表しないが資料として生かしていくという、池田課長からの話をあらためて思い出しました。三つ目は綱紀肅正について、教職員の不祥事が大変多いということで、また喝を入れられました。何が大変かという、該当する子ども、保護者、学校の名前、当事者の家族、そういうことを含めて、あってはならないことで大変な思いをするんだというお話がありました。最後の締めくくりのことばとして、全ては子どもたちのために共に歩んでいきたいというお話で締めくくられました。続きまして、小山職務代理からお願いします。

小山職務代理

はい、委員長 特別講演として、21世紀型学力を創造するというテーマで、国立教育政策研究所の田村学さんからお話をいただきました。今までの受け身だけの授業ではなくて、これからは自ら共に学ぶという授業改革、授業改造が必要だということでした。子どもたちが自分の考えをもって発表することができるような人間を育てたいということで、今までにいろいろなことで受けた情報を自分の中で消化して、課題をたてたり、情報を集めて整理して調べたこと発表する。講師の方はこれをインプット、アウトプットという言葉を使っていましたが、これを何回も繰り返すことによって、我が国の学力向上にもつながることを、秋田県の事例で示されておりました。自分で課題をたてて、情報を集めて整理するということは、言葉では簡単ですが、大変なことだと思います。ですが、これは大事なことです。総合学習の授業の中で、いかに生かしていくかということが大切じゃないかとお話されておりました。私からは以上です。

坪内委員

はい、委員長 小山職務代理がおっしゃったとおり、子どもたちが情報を自分から受けて、自分で考えて情報を発信する。発信することによって更に向上するんですとお話されておりました。所感を申し上げます。私が会社に勤務していたころは、マネジメントサイクルと言って、物事の進む形態は、Plan Do See 即ち、計画→実施→評価が回転しながら進むという研修を学びました。近年では、PLSA (ANALYSYS) という表現が情報化社会に伴い情報収集の解析、整理も重視されています。それは子供に置き換えた場合、情報を発信するということは、自分が勉強して、そして友達と話をするとき、友達の意見を理解する力と友達に自分の意見を理解させる説得力を養う。子ども自身が意見を交わしながら成長していくんだと私は理解しました。田村先生の話はこれからのいろいろな考え方、21世紀型学力を創造する、世の中の情報が多すぎて選択する力、自分が疑問を持ったら突き詰めて、考えて自分で答えをだして、友人あるいは先生と意見交換できるようにするそのような取り組みのお話でした。以上を私の報告とさせていただきます。

浦壁委員長

続いて、議事を進行します。報告第2号「平成26年度6月補正予算の議決について」をお願いします。

河合こども課長

はい、委員長 10ページをお願いいたします。報告第2号 平成26年度6月補正予算の議決につきまして、平成26年度一般会計の6月補正予算について、6月定例町議会において原案のとおり可決されましたので報告します。内容につきましては、5月定例教育委員会会議でご説明したとおりでございます。総額2,962千円の増額でございます。11ページに5月定例教育委員会会議でご説明した資料をつけてございますのでご覧いただきたいと思います。以上です。

浦壁委員長

報告第2号「平成26年度6月補正予算の議決について」の説明が終わりました。ご意見、ご質問等ございますか。

浦壁委員長

以上で議題、報告を終了させていただきます。

4 次回会議の予定

浦壁委員長

続いて、次回会議の予定についてお願いします。

河合こども課長

次回の会議予定でございますが、7月23日水曜日、午後2時から、8月は27日水曜日、午後3時30分に予定させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

浦壁委員長

次回会議は、7月23日の水曜日午後2時、8月は27日水曜日、午後3時30分に実施するということですが、いかがでしょうか。

(全員了承)

5 各委員の予定

浦壁委員長

続きまして、各委員の行事予定をお願いします。

河合こども課長

(会議資料に基づき説明する。)

6 その他

浦壁委員長

続きまして、その他でございませんか。

7 閉 会

浦壁委員長

それでは、以上をもちまして平成26年度酒々井町教育委員会6月定例会議を終了いたします。(16時22分)

会議録署名委員長

委 員

会議録作成職員

こども課主幹